

2023年7月20日

各位

株式会社クシム
(東証スタンダード市場：2345)

ノーコード技術によるDX支援を実現するサービスの開始 及び、アステリア社とのテクニカルパートナー契約締結のお知らせ

当社の連結子会社である株式会社クシムソフト（以下「クシムソフト」）は、ノーコード技術による業務の自動化とDX推進を支援するサービスラインを立ち上げると共に、アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード3853、以下「アステリア社」）が提供する「ASTERIA Warp」（アステリアアープ）を使った開発支援パートナーとして、「ASTERIA Warp テクニカルパートナー」契約を締結したことを発表します。

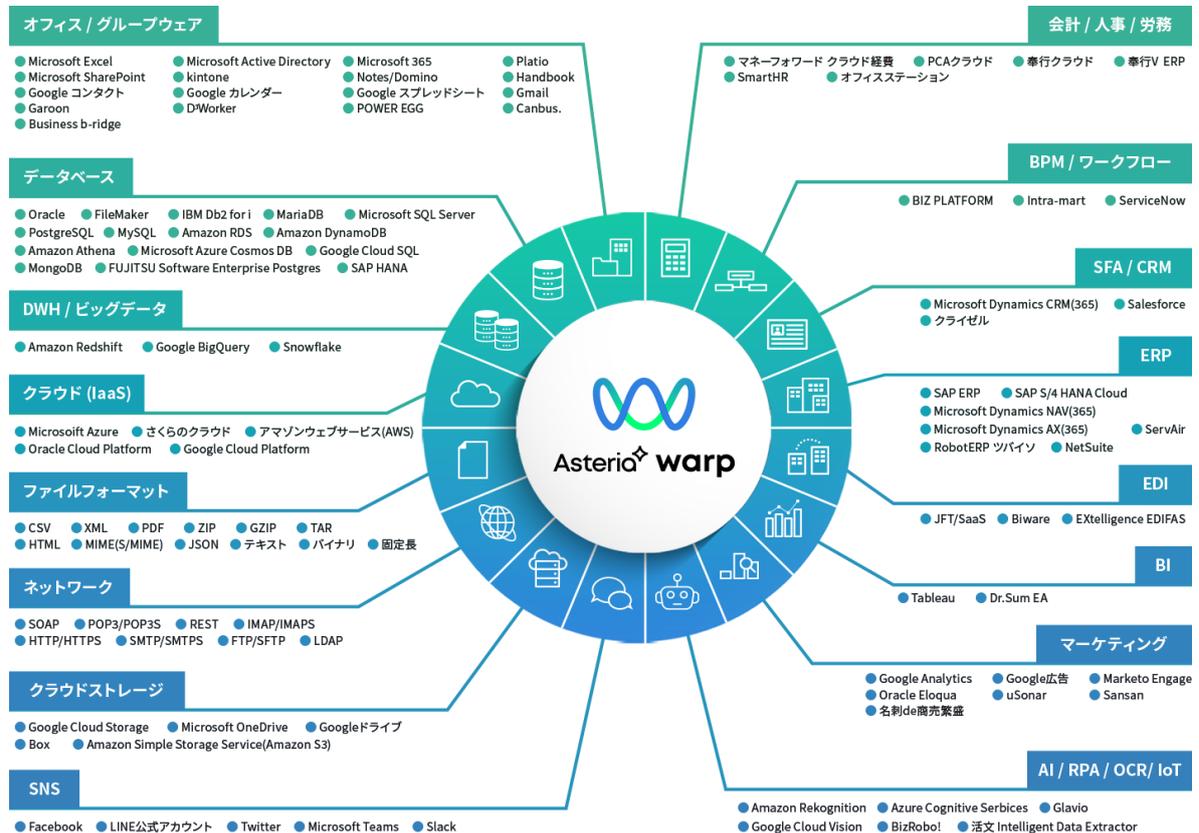


アステリア社ホームページより、パートナーシップ全体イメージ抜粋と一部加筆
(<https://www.asteria.com/jp/warp/partner>)

ASTERIA Warp は、アステリア社の主力製品で、企業データ連携 (EAI/ESB) 製品の国内ソフトウェア市場で 16 年間シェア No. 1^{※1} を継続。既に約 1 万社の企業が導入しています。

専門的な知識がなくても利用できるノーコードでの設計開発を行うことで、100 以上の様々なシステムやサービスと連携し、業務の自動化・効率化やデータの活用を実現するデータ連携ツールです。

※1：出典/テクノ・システム・リサーチ社「2022 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」



アステリア社ホームページより、ASTERIA Warp のデータ連携の特長図示

<https://www.asteria.com/jp/warp/>

クシムソフトには、従前より ASTERIA Warp を取り扱うスキルを持つエンジニアが複数名在籍しており、ASTERIA Warp の技術支援実績を積み重ねて参りました。この度、アステリア社のパートナープログラムに参画し契約締結することで、システムデータ連携を解決策とする DX 推進をお考えの顧客との接点の増加、DX 推進に関する専門知識とスキル習得の機会獲得、専門人材の雇用に繋げていきたいと考えております。

DX 推進は、企業の製品やサービスの付加価値向上・新たなビジネス価値の創出が効果であり、目的とするとされております。今後も続く人材不足の課題を抱えながら DX 推進を行う難しい局面において、鍵を握るのが非 IT 人材の有効活用と目されております。ASTERIA Warp は、このように時代が求めるニーズに対して、非 IT 人材を DX 人材として活用し DX 推進を支援する差別化のあるソリューションです。

クシムソフトは、ASTERIA Warp のテクニカルパートナーとしての信頼による技術支援を行い、その実績を蓄積として DX 推進支援のビジネス領域に本格進出して参ります。同時に、ノーコード・ローコード技術者育成⇔プログラミング技術者育成、双方向の IT 人材の教育・採用に取り組み、これまでのエンジニアリングサービスの範囲を広げ企業価値の向上を目指して参ります。

以上



【本件に関する問い合わせ先】

株式会社クシムソフト

ソリューション開発事業本部 担当：小林

03-6427-7380（東京本社）

